

# ホラー&ミステリー



## 探偵は教室にいない

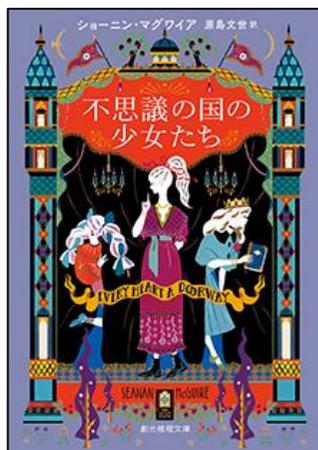
川澄浩平／著  
東京創元社（2018年）

机の中にあつた封筒がきっかけで、  
うみすなまふみ海砂真史は幼馴染みのとりかいあゆむ鳥飼歩と9年ぶりに再会する。彼は、真史からの話を頼りに、真実へたどり着く。相談しながらの真史と歩のやり取りも面白い！  
そんな日常の中で起こるミステリー。

## 不思議の国の少女たち

ショーニン・マグワイア／著  
原島文世／訳  
東京創元社 創元推理文庫（2018年）

不思議の国を冒険した少年少女が、元の世界に帰りハッピーエンドを迎えるとは限らない。中には元の世界に馴染めず、再び不思議の国へ行くことを願う者もいる。そんな特殊な事情を抱える子どもを集めた学校で、生徒が殺されるといふ事件が起こった。





## 境内ではお静かに 縁結び神社の事件帖

天祢涼／著  
光文社（2018年）

「神のご利益」なるものに疑問を持ちながら、学校を中退したため、兄の神社で下働きをしている<sup>そうま</sup>壮馬。一方、可憐な<sup>そとづら</sup>外面に反して壮馬への態度は厳しい、指導役の少女・<sup>しずく</sup>雫。二人が働く神社には今日も悩める人々が押し寄せる。

## 誰も死なないミステリーを君に

井上悠宇／著  
早川書房 ハヤカワ文庫 JA（2018年）

僕と<sup>しお</sup>志緒は、無人島の宿泊施設に4人を集めた。全員の死を回避するために。明らかになる高校時代の<sup>ついでし</sup>墜死事件の真相と、それぞれの抱える傷。「親切や優しさや愛で、こっそり世界のねじを巻く」ことはできるのか？

